

| | |
|--------------|-----|
| 柏清風 | 11人 |
| 公明党 | 7人 |
| 日本共産党 | 4人 |
| 護憲市民会議 | 2人 |
| 柏愛倶楽部 | 2人 |
| 市民サイド | 2人 |
| 未来会議柏 | 2人 |
| 政和会 | 2人 |
| 新世柏 | 2人 |
| 無所属 | 1人 |
| 定数36名 現員35名 | |
| 平成26年4月14日現在 | |

3月定例会

26年度予算を可決

子ども医療費助成中学3年生まで拡大



山を彩る (逆井のカタクリ群生地)

撮影者：石井 清治さん
撮影時期：平成25年3月

◆可決された主な議案の概要◆

- 柏市非常勤特別職職員報酬等支給条例の一部を改正する条例の制定について
学童保育専門支援員及び消費者教育相談員並びにいじめの防止等のための体制の強化を図るための非常勤特別職職員の報酬の額を定めるもの
- 柏市いじめ問題対策連絡協議会条例の制定について
いじめの防止等に関係する機関及び団体の連携を図るため、柏市いじめ問題対策連絡協議会を設置するもの
- 柏市老人福祉センター条例の一部を改正する条例の制定について
電気式陶芸窯の利用を有料化し、その利用料を定めるもの
- 柏市民文化会館条例の一部を改正する条例の制定について
柏市民文化会館の指定管理者による管理に係る業務の範囲、管理の基準等を定めるとともに、楽屋の増設等を行うもの
- 平成26年度柏市一般会計予算について
平成26年度柏市一般会計予算の総額を1,143億5,000万円とするもの

平成26年第1回定例会では、26年度の一般会計予算を初め、いじめ問題対策連絡協議会条例制定、老人福祉センター条例の一部改正、市民文化会館耐震改修工事請負契約の締結などについて活発な議論が行われました。慎重な審議の結果、追加上程された6議案を含め、全47議案を可決・同意・異議なしとしました。

○定例会の流れ

◆招集日 (2月21日)

市長から施政方針、教育長から教育行政方針が示された後、副市長から41議案について提案説明がありました。

◆代表質問 (2月27・28日、3月3日)

27日に柏清風、28日に公明党、日本共産党及び新世柏、3日に護憲市民会議、市民サイド、未来会議柏、政和会及び柏愛倶楽部の各会派を代表する議員が、市政各般及び議案に関する代表質問を行いました(2〜4面に質問内容を掲載)。また、27日に1議案が追加上程されました。

◆質疑並びに一般質問 (3月4〜7、10日)

11人が登壇し、市政各般及び議案に関する質疑並びに一般質問を行いました(5・6面に質問内容を掲載)。また、

10日に2議案が追加上程されました。

◆委員会 (3月11〜13日)

11日に総務委員会と市民環境委員会、12日に教育民生委員会と建設経済委員会をそれぞれ開催し、議案や請願を審査しました(7面に議案の審査内容を掲載)。また13日に放射能等災害対策特別委員会を開催し、執行部から報告を受けました。

◆採決日 (3月17日)

各委員長から審査の経過と結果の報告があった後、討論を経て、採決の結果、議案はすべて原案のとおり可決しました。また副市長の選任について及び人権擁護委員候補者の推薦についての3議案が追加で上程され、それぞれ同意・異議なしとしました(8面に議案・請願の審議結果を掲載)。

議会だより1面写真選考結果

| 【発行月】 | 【氏名(敬称略)】 | 【作品名】 | 【撮影場所】 |
|-------|-----------|--------|------------|
| 5/1 | 石井 清治 | 山を彩る | 逆井のカタクリ群生地 |
| 8/1 | 宮崎 郁朗 | 柏まつり | 柏駅前 |
| 11/1 | 松本 栄一 | 晩秋 | 旭町気象大学 |
| 2/1 | 安部 巖 | 雪の日本庭園 | 柏の葉公園 |

議会だよりの1面写真の募集に多くの方からご応募をいただき、議会広報委員会一同心より御礼申し上げます。
なお、今回選考された作品は、今後、議会だよりの1面写真に掲載する予定です。

◆主な内容◆

| | | |
|-----------|------|----|
| 質疑並びに一般質問 | 代表質問 | 2面 |
| 質疑並びに一般質問 | 個人質問 | 5面 |
| 委員会審査結果 | | 7面 |
| 議案・請願審議結果 | | 8面 |

質疑並びに一般質問

代表質問

平成26年第1回定例会は、招集日に市長から26年度施政方針が示されました。このため他の定例会とは異なり、施政方針や26年度予算などの総括的な事項について、それぞれの会派を代表する議員による代表質問が行われました。代表質問・個人質問の記事は各議員が作成しています。白熱した議論の一部をお知らせします。

持続可能なまちづくり



柏清風 古川隆史

▼市長選挙時の公約について

問 市長選挙の公約として掲げた4本柱、人が集まる街、安心安全な街、子どものための街、自然が美しい街を任期中どのように実現させていくのか、施策のロードマップを示し市民に説明責任を果たしていくことが必要であると考えているが。

答 任期中の施策の具体的な取り組み、実施の時期やその詳しい内容等については、今後どのように進めることが一番効果的、効率的なのかを見きわめながら、最適な時期に最適な実施方法で推進するとともに、市民に示していきたい。

▼26年度予算編成

問 26年度は市税収入の伸びから、予算規模が大きくなっており、他自治体においても同様の傾向がある。本市における予算

編成や財政運営の基本方針はどのようなものか。

答 将来の本市のために取り組むべきことと健全な財政運営の両立を基本として編成した。事業の選択に当たり、限られた財源の中で事業の成果や優先順位を検証し、見直しを行いながら喫緊の課題に対応するとともに、5年後、10年後を見据えた事業選択を行い、本市の発展に結びつく事業に財源を適切に配分した。健全な財政運営としては、歳入では収納対策強化、受益者負担の適正化、未利用地の売却等、歳出では民間委託の推進、公共施設の有効活用、補助金の見直し等に取り組み、経常的経費の抑制に努めた。市債の活用については、新規の発行額を当該年度の元金償還額以内に抑制することで将来世代に過度の負

担を残さないように配慮した。

▼少子高齢社会への対応

問 市政の全ての分野における課題の背景には少子高齢社会への対応力が問われていると言っても過言ではない。基礎的自治体である本市がどのような将来を展望できるのか、具体的な数値を用いて議論していく必要があると考える。第五次総合計画の基礎調査の中には、そのデータが用意されると思うが、その内容を広く周知する必要があるのではないか。

答 本年度、第四次総合計画後期基本計画を分野別に類似都市と比較し社会指標分析を行うとともに、市民意識調査による市民ニーズの把握を行い、新総合計画策定に向けた現状分析を進めてきた。また、将来人口推計を新たな総合計画策定における分析データとして重視していきたいと考えており、政策や施策の立案上有効と考えられるテーマ別の人口推計を行い、その結果を総合計画審議会や市民参加によるワークショップなどでの議論の基礎としながら、新しい総合計画を策定していきたい。

▼子育て施策

問 子育て施策の充実、市の魅力を向上させる大きな要因になると考えるが。

答 27年度から始まる子ども・子育て支援新制度の具体的な実施方法を、今後子ども・子育て会議において議論を深め、子ども・子育て支援事業計画に盛り込んでいく。施策の充実に当たっては、子育て当事者の意見を反映させ、本市の魅力向上にもぜひつなげていきたい。

子ども医療費助成

問 中学校3年生までの通院助成について、窓口負担を200円から300円に増額し、また対象を拡大した小学校4年生以上にも特化した事業であるにも関わらず、一部の方々に窓口負担の純増のみが生じることについて、どのような議論がなされたのか。

答 医療費負担は児童の年齢が上がるに従って低減していく傾向にあり、4年生以上の児童の通院に係る医療費はそれ以前の年齢に比べ比較的大きくならず、また高額な負担を伴う入院助成についての所得制限は今回見送っている。現状の財政状況においては制度拡大に要する経費をいかに軽減し、制度の継続性を確保していくかという観点で制度設計せざるを得なかったため、自己負担の引き上げと所得制限の導入を行ったことを御理解いただきたい。

▼指定管理者制度導入の考え方

問 単に行政サービスを民間に任せるといった消極的な発想ではなく、市民の目に見える形で民間が提供するメリットを享受できるようにしていく必要があると考えるが。



子ども・子育て支援新制度 シンボルマーク

答 施設の設置目的を達成するためのより効果的かつ効率的な方法を選択する中で指定管理者制度の活用を推進し、経費削減はもとより、市民に満足していた、いただける行政サービスの向上を図っていききたい。

▼柏駅周辺のまちづくり

問 柏駅周辺まちづくり10カ年計画策定に関する予算が計上されているが、計画策定の目的及び意義はどのようなものか。

答 柏駅周辺地区については、行政の各種部門計画や民間の計画などが数多く存在するところであり、それぞれの計画を総合的かつ効率的に整理するとともに、新たに統一した街づくりのコンセプトを打ち出し、公民学連携によるまちづくりを進めることが重要であると考えている。柏駅周辺まちづくり10カ年計画では、既往計画を一たん整理統合し、都市基盤施設の大幅な見直しは行わず、期間や財政状況を勘案し、まちの回遊性向上や通りの空間構成、交通規制のあり方など、中心市街地の現状を踏まえた現実的な視点で確実性のある計画を策定しようとするものである。



多くの計画を有する柏駅周辺

▼市立病院整備基本方針

問 新病院のビジョン、経営戦略等はどうのような内容か。

答 小児救急医療や災害医療、感染症医療への対応、在宅医療への支援や医療連携を推進することとしており、小児二次救急を柱に、最新標準医療を確実に提供する病院を新病院のビジョンとしている。経営戦略に関しては、短期と中・長期の戦略を洗い出し、段階的な相応数の小児科医の確保や、安心して入院できる小児病床数の整備などを目指すこととしている。

▼総合計画の役割

問 各分野の行政計画を概観すると、これから本市が取り組むべき課題がほぼ抽出されていると思う。本来であれば総合計画は、基本構想に掲げた将来像を実現するための基本計画、実施計画という3層構成になっている。

答 総合計画は各部門計画を策定する際の指針となる役割を担い、市の方向性や方針、基本的な考え方を示していく方向で策定してきており、各部門の具体的な事業の詳細は、部門計画の中に位置付けていく方向で策定してきている。



市立柏病院

議会だより1面写真展を開催しました!



2月3日～6日に柏市役所本庁舎ロビーにて、2月7日～13日に沼南公民館ロビーにて、2月14日～20日に中央公民館ロビーにて、過去の議会だよりの1面写真に応募いただいた作品の展示会を行いました。ごらんいただいた皆様、ありがとうございました。

美しく安全なまちを目指して 市政施策へ新たな提言

公明党 橋口幸生



▼ラウンドアバウト(円形交差点)
(※)

静岡県焼津市ではラウンドアバウトの社会実験が行われており、人身事故が減ったこととである。本市でも信号機設置要望が多いものなかな順番が回ってこない状況と市民の安全な通行を考え、ラウンドアバウトの社会実験を行ってみる価値はあると考える。このラウンドアバウトの社会実験をまだ余り人が張りついていない柏たなか駅周辺で行ってはいかがか。

▼北部の土地区画整理事業区域の交差点での実証実験については、既に道路法に基づく千葉

沼沿いに、また柏公園や文化会館、中央体育館、柏ふるさと公園に河津桜を植樹し、ソメイヨシノが開花するまでの1カ月間を河津桜で彩ってはいかがか。

▼手賀沼上流4キロメートルに及ぶ大堀川リバーサイドパークでは里親制度により13年前からソメイヨシノ等の桜が植樹され桜の名所となりつつある。これにあわせ、河津桜を沿道沿いに植樹することができれば景観上、また自然観光資源としても非常に魅力的な要素が加わるものと考え。今後手賀沼自然ふれあい緑道を管理する千葉県と植栽の位置や本数、用地の使用許可や河川占用など法的な手続を含めた協議を行い、市民との協働により進めていきたい。

▼市内全体を桜で彩り各小中学校に河津桜を植樹することにより卒業式も桜でお祝いすることができると考えるがいかがか。

▼河津桜は学校の校庭の木としてふさわしい木であると考え。植樹に適したスペースが学校にあるか、また卒業記念樹や周年行事記念樹などの木々が植わっている学校もあるので、全校一斉に一律に河津桜を植えるというのは難しいかもしれないが、都市部とも協議し、可能性

▼ホットスポットの本市。小さい子どもを持つ親の不安を取り除くためにも甲狀腺エコー検査を実施すべきではないか。

▼現状低線量被曝による健康への影響は明らかでない。国の責任で行うべき。国へ要請する。

▼近隣センターに移行すると合併協定書による説明が各団体になされている。どうなのか。今後意見も聞き、進める。

▼中心市街地活性化計画
2期計画の方針は、アクセス向上のため民間駐輪場の整備補助や駐輪・駐車場情報検索

▼携帯端末システムを検討すべき。今後切れない活性化策を実施する。駐輪場は民間事業者が参入しやすい環境を具体的に

▼子どもたちの未来のために
教育と医療の更なる充実を求める

▼未来会議
柏 海老原久恵

▼外部監査の報告書で、ごみ焼却施設が過大であることが指摘されている。2012年度は当初見込みの79.5%しかごみがなかった。ごみ量予測が過大であることは建設当初から指摘されていたが、なぜごみ量予測に失敗したのか。

▼監査人と同じ認識だが、数値の乖離については予測困難な要因により生じたものだと考えている。リーマンショックなどもあり、2008年ごろからごみ量の減少傾向が顕著になった。

▼市長の自然保護への姿勢及び課題認識はどうか。

▼具体的には、自然環境保全の重要性を考えるとかけつくりにつながる施策の実施が重要だと考える。

▼までの全世帯に助成するべき。県に準じたやり方である。

▼学童保育長期休業中の利用希望に対応し受け入れ拡大・開所時間の30分繰り上げ実施を。

▼利用者の動向を見きわめ、受け入れ態勢の確保に努める。

▼利用しやすい病児・病後児保育サービスの整備を検討せよ。

▼立地や利用条件の改善を検討する。また、市立柏病院の建てかえに合わせ併設を検討する。

▼市立病院分院設置を南部へ。内科系外来分院を検討する。



現在の大堀川沿いの桜並木

▼26年度予算
予算編成の基本的な考え方は。

▼将来の本市のために取り組むべきことと健全な財政運営の両面を意識しながら編成した。安定的な行政サービスを提供しながら、中長期的な視点に立つて新たな財政需要に的確に対応できる持続可能な財政基盤を確立していくことが重要と考え、健全財政を意識しながらこれまでのまちづくりを着実に進めるとともに、定住の促進や交流人口の増加など、さまざまな主体に本市を選択してもらうことで市の発展に結びつく事業に限られた財源を適切に配分した。

▼消費税率の引き上げによる歳入歳出の影響は。また本市でも地方消費税交付金の増を見込んでいくが、具体的などのような社会保障の充実が図られたのか。

▼本市では500を超える公共施設を抱えているが、施設の保全や更新、財源措置などについてどのように考えているのか。

▼公共施設の保全工事及び更新には多くの財源を必要とする。ことから公共施設整備基金を設け、保全計画を取りまとめ必要な財源の把握を行うと考えるが当面は毎年の収支の中で可能な限り積み立てを行っていく。

▼本市では500を超える公共施設を抱えているが、施設の保全や更新、財源措置などについてどのように考えているのか。

▼公共施設の保全工事及び更新には多くの財源を必要とする。ことから公共施設整備基金を設け、保全計画を取りまとめ必要な財源の把握を行うと考えるが当面は毎年の収支の中で可能な限り積み立てを行っていく。

▼市民参加の特定のテーマについてはそれぞれのやり方があるので、今後検討したい。

▼過大なごみ焼却施設に整備しICTを活用した駐輪・駐車場案内システムを検討する。

▼教育・子育て・医療安全対策
普通教室へエアコン整備に向けコスト削減・時期の検討は。

▼学習環境の向上に重要である。導入手法や財源措置を検討の上、適切な判断をする。

▼サポート教員の質・指導力向上、理科教育支援員を活用した高校・大学連携教育の方針は。

▼優れた人材の確保を工夫改善していく。理科教育は継続的で多くの生徒が参加できる事業を高校・大学と連携を進める。

▼子ども医療費助成制度の拡充は所得制限を設けず、中学生

▼外部監査の報告書で、ごみ焼却施設が過大であることが指摘されている。2012年度は当初見込みの79.5%しかごみがなかった。ごみ量予測が過大であることは建設当初から指摘されていたが、なぜごみ量予測に失敗したのか。

▼監査人と同じ認識だが、数値の乖離については予測困難な要因により生じたものだと考えている。リーマンショックなどもあり、2008年ごろからごみ量の減少傾向が顕著になった。

▼市長の自然保護への姿勢及び課題認識はどうか。

▼具体的には、自然環境保全の重要性を考えるとかけつくりにつながる施策の実施が重要だと考える。

▼までの全世帯に助成するべき。県に準じたやり方である。

▼歳入では地方消費税交付金前年度比約7億円増の40億円を見込み使用料等への転嫁などにより、約4100万円の増収を見込んだ。一方歳出では約6億7800万円の負担増となった。26年度充実が図られた社会保障事業は、私立保育園拡充にかける整備費及び運営費、国民健康保険等の低所得者対策、子ども医療費助成拡大、子供のB型肝炎予防接種費用助成である。

▼26年度は柏市自殺対策推進条例が効力を有する最終年次となる。条例失効後の自殺対策は。

▼本市の自殺対策が多くの市民に広がりつつあり、自殺者は全国的に減ってはいるものの、多くの方が自殺されていることなどの理由から、今後も条例の理念を踏まえながら引き続き対策を進めていきたい。

▼本市では500を超える公共施設を抱えているが、施設の保全や更新、財源措置などについてどのように考えているのか。

▼公共施設の保全工事及び更新には多くの財源を必要とする。ことから公共施設整備基金を設け、保全計画を取りまとめ必要な財源の把握を行うと考えるが当面は毎年の収支の中で可能な限り積み立てを行っていく。

▼市民参加の特定のテーマについてはそれぞれのやり方があるので、今後検討したい。

▼過大なごみ焼却施設に整備しICTを活用した駐輪・駐車場案内システムを検討する。

▼教育・子育て・医療安全対策
普通教室へエアコン整備に向けコスト削減・時期の検討は。

▼学習環境の向上に重要である。導入手法や財源措置を検討の上、適切な判断をする。

▼サポート教員の質・指導力向上、理科教育支援員を活用した高校・大学連携教育の方針は。

▼優れた人材の確保を工夫改善していく。理科教育は継続的で多くの生徒が参加できる事業を高校・大学と連携を進める。

▼子ども医療費助成制度の拡充は所得制限を設けず、中学生

▼外部監査の報告書で、ごみ焼却施設が過大であることが指摘されている。2012年度は当初見込みの79.5%しかごみがなかった。ごみ量予測が過大であることは建設当初から指摘されていたが、なぜごみ量予測に失敗したのか。

▼監査人と同じ認識だが、数値の乖離については予測困難な要因により生じたものだと考えている。リーマンショックなどもあり、2008年ごろからごみ量の減少傾向が顕著になった。

▼市長の自然保護への姿勢及び課題認識はどうか。

▼具体的には、自然環境保全の重要性を考えるとかけつくりにつながる施策の実施が重要だと考える。

▼までの全世帯に助成するべき。県に準じたやり方である。

▼学童保育長期休業中の利用希望に対応し受け入れ拡大・開所時間の30分繰り上げ実施を。

▼利用者の動向を見きわめ、受け入れ態勢の確保に努める。

▼利用しやすい病児・病後児保育サービスの整備を検討せよ。

▼立地や利用条件の改善を検討する。また、市立柏病院の建てかえに合わせ併設を検討する。

▼外部監査の報告書で、ごみ焼却施設が過大であることが指摘されている。2012年度は当初見込みの79.5%しかごみがなかった。ごみ量予測が過大であることは建設当初から指摘されていたが、なぜごみ量予測に失敗したのか。

▼監査人と同じ認識だが、数値の乖離については予測困難な要因により生じたものだと考えている。リーマンショックなどもあり、2008年ごろからごみ量の減少傾向が顕著になった。

▼市長の自然保護への姿勢及び課題認識はどうか。

▼具体的には、自然環境保全の重要性を考えるとかけつくりにつながる施策の実施が重要だと考える。

▼までの全世帯に助成するべき。県に準じたやり方である。

▼学童保育長期休業中の利用希望に対応し受け入れ拡大・開所時間の30分繰り上げ実施を。

▼利用者の動向を見きわめ、受け入れ態勢の確保に努める。

▼利用しやすい病児・病後児保育サービスの整備を検討せよ。

▼立地や利用条件の改善を検討する。また、市立柏病院の建てかえに合わせ併設を検討する。

▼市立病院分院設置を南部へ。内科系外来分院を検討する。

▼旧水戸街道歩道の切り下げ
解消、フラット化の検討状況は。

▼旧水戸街道歩道の切り下げ
解消、フラット化の検討状況は。

▼旧水戸街道歩道の切り下げ
解消、フラット化の検討状況は。

▼旧水戸街道歩道の切り下げ
解消、フラット化の検討状況は。

▼旧水戸街道歩道の切り下げ
解消、フラット化の検討状況は。

▼旧水戸街道歩道の切り下げ
解消、フラット化の検討状況は。

▼旧水戸街道歩道の切り下げ
解消、フラット化の検討状況は。

▼旧水戸街道歩道の切り下げ
解消、フラット化の検討状況は。

▼旧水戸街道歩道の切り下げ
解消、フラット化の検討状況は。

▼旧水戸街道歩道の切り下げ
解消、フラット化の検討状況は。

▼旧水戸街道歩道の切り下げ
解消、フラット化の検討状況は。

▼外部監査の報告書で、ごみ焼却施設が過大であることが指摘されている。2012年度は当初見込みの79.5%しかごみがなかった。ごみ量予測が過大であることは建設当初から指摘されていたが、なぜごみ量予測に失敗したのか。

▼監査人と同じ認識だが、数値の乖離については予測困難な要因により生じたものだと考えている。リーマンショックなどもあり、2008年ごろからごみ量の減少傾向が顕著になった。

▼市長の自然保護への姿勢及び課題認識はどうか。

▼具体的には、自然環境保全の重要性を考えるとかけつくりにつながる施策の実施が重要だと考える。

▼までの全世帯に助成するべき。県に準じたやり方である。

▼学童保育長期休業中の利用希望に対応し受け入れ拡大・開所時間の30分繰り上げ実施を。

▼利用者の動向を見きわめ、受け入れ態勢の確保に努める。

▼利用しやすい病児・病後児保育サービスの整備を検討せよ。

▼立地や利用条件の改善を検討する。また、市立柏病院の建てかえに合わせ併設を検討する。

▼市立病院分院設置を南部へ。内科系外来分院を検討する。

▼旧水戸街道歩道の切り下げ
解消、フラット化の検討状況は。

▼旧水戸街道歩道の切り下げ
解消、フラット化の検討状況は。

▼旧水戸街道歩道の切り下げ
解消、フラット化の検討状況は。

▼旧水戸街道歩道の切り下げ
解消、フラット化の検討状況は。

▼旧水戸街道歩道の切り下げ
解消、フラット化の検討状況は。

▼旧水戸街道歩道の切り下げ
解消、フラット化の検討状況は。

▼旧水戸街道歩道の切り下げ
解消、フラット化の検討状況は。

▼旧水戸街道歩道の切り下げ
解消、フラット化の検討状況は。

▼旧水戸街道歩道の切り下げ
解消、フラット化の検討状況は。

▼旧水戸街道歩道の切り下げ
解消、フラット化の検討状況は。

▼旧水戸街道歩道の切り下げ
解消、フラット化の検討状況は。

※ラウンドアバウト(円形交差点) = 交差点の中心部に円形の中央島が設けられた円形交差点の一種。車両は中央島のまわりの環状道路(環道)を時計回り(右回り)の一方通行で走行し、信号機や一時停止の規制を受けない道路。環状道路を通行する車両の走行が優先される。

6802億の西口開発は凍結を



福祉・暮らし応援こそ大事
日本共産党 渡部 和子

▼26年度予算編成

問 アベノミクスは物価高を生み、非正規雇用をふやし、実質可処分所得を減らしている。4月からの消費税増税や社会保障改悪に反対し、市民の暮らしや営業を支える予算を求める。

答 景気が上向いている兆しはある。社会保障制度の安定財源のため消費税増税はやむを得ない。予算は市全体の優先順位を考慮し、限られた財源を有効に活用していく。

▼柏駅周辺再開発事業

問 柏駅西口北地区の再開発事業は、総事業費682億円、柏市負担分が134億円と示されている。現在進んでいる東口D街区は市の支出を最小限に抑え、西口再開発は凍結することこそ、将来につけを回さず、住民福祉の増進を図るべき市長の責任ある態度ではないか。

答 柏駅西口北地区は、昭和60年から検討を進め、昨年6月に準備組合が設立された。中心市街地の一翼を担う地区なので、今後とも支援していく。

▼地域経済活性化策

問 経済波及効果が立証済みの住宅リフォーム助成制度や、高崎市が実施している商店リニューアル事業など、地域循環型経済の具体策を求める。

答 個人の店舗の改装や備品の購入への支援は、個人資産の形成にもつながる。地域の実情に合った振興策を図っていく。

▼国民健康保険事業

個人の店舗の改装や備品の購入への支援は、個人資産の形成にもつながる。地域の実情に合った振興策を図っていく。

ている。どう整備していくのか。
答 29年度末を目前に、潜在的ニーズに対応した認可保育園の整備、保育の量確保の方策を検討していく。

▼普通教室へのエアコン設置

問 流山、鎌ヶ谷は26年度から学校の普通教室にエアコンが設置される。松戸、我孫子、野田は設計の予算が計上されている。本市の具体策を求める。

答 学校の耐震化工事は終了した平成28年以降、学校施設の長寿命化の対策の中で、補助金の状況に注視しながら判断する。

▼市長の公務の情報公開

問 秋山市長は公務日誌を公開していない。公務の身を市民に知らせ、タウンミーティングで市民の生の声を聞くべき。

答 広報かしの市長室だよりで情報を発信していく。ふるさと協議会や町会との有意義な対話を考えていく。

みんなが住みたいまちへ



さらなる行財政改革を
政和会 坂巻 重男

▼財政運営

問 不交付団体(交付税を国からもらわない)を目指した財政健全化対策を考えるべきだ。

答 県内の不交付団体は、成田浦安、袖ヶ浦の3市である。本市も昭和60年から平成10年までは不交付団体であった。不交付団体になるには百億円を超える収支改善が必要である。税収増の取り組みも行っているが、10年以上発行が続いている臨時財政対策債が累増し、現状の地方財政制度では真に自立した財政運営を行うことは非常に困

夢のある施策の実現に向けて



高柳駅周辺の活性化を
新世 柏 中村 昌治

▼高柳駅周辺の区画整理事業

問 高柳駅には西口改札がない。27年度には駅自由通路の整備、31年度までには駅舎の橋上化の計画と聞いているが、高柳駅西側特定土地区画整理事業の進捗状況及び今後事業が計画どおり完了するための課題とその対策は。

答 事業の基本的な方針は、駅前の広場及び駅進入路の優先的な整備、保留地の早期処分、28年度の事業完了の3点である。1点目の駅前広場等の整備は、整備予定地及びその隣接地である建物等の移転を平成25年11月末に完了し、造成工事を年度内に完了する予定である。自由通路の整備時期を踏まえた駅前広場の整備は、26年度に完了する計画である。2点目の保留地処分の促進は、現在の処分率は60%であり25年度末までにほぼ完了予定である。3点目の28年度の事業完了については、25年度末時点の事業全体の進捗率は、

約86%となる見込みで順調に進捗しており、28年度の事業完了を目指している。本事業の課題は保留地処分による事業資金の確保である。事業計画において約15億9300万円の保留地処分収入を見込んでいるが、これまでの処分済み額は約9億5000万円で、残り約6億4300万円分の保留地の処分が課題である。組合では先着順による直接販売のほか、ハウスメーカーとの販売代理契約による販売等、多角的な販売を進めている。本市でも保留地処分を後押しするために、市ホームページに保留地販売情報を掲載し、支援している。

▼今後の放射線対策

問 これまで市では除染実施計画である。報酬単価、支給方法等も含め、今後も市民から理解を得られるよう努めていく。

答 緑化は日陰をつくり、室温や建物の表面温度の上昇を抑え、省エネ効果も大きく、ヒートアイランド現象も緩和する。助成金の内容の見直しを図り、当制度の普及啓発に努める。

地域コミュニティの醸成



『ななめの関係』の構築を
柏愛倶楽部 永野 正敏

▼市民協働・地域コミュニティ

問 千葉市の『ちばレポ』(※)という事業は、市民協働や自治参加のきっかけづくりに適している。柏でも行ってみたい。

答 しつかりとした仕組みをつくる必要がある。この事業の柏市版を導入することを前提に、今後取り組みたい。

● 会議録 ●
(<http://www.city.kashiwa.lg.jp/>)

本会議や委員会の内容を記録した会議録はホームページで見ることができます。図書館本館・分館でもごらんになれます。

● Twitter ●
(http://twitter.com/kashiwa_gikai)

本会議や委員会開催などの情報を発信しています。ぜひごらんください。上記のURLからアクセスしてください。

問 子どもの力を借りて地域コミュニティ醸成や企業成長を導く事業、高齢者と乳幼児世帯や

問 子育て施策については、豊四季台や高柳地区で地域の方が主体となり、子ども循環型社会の構築を目指し取り組んでいる。地域活性化には『ななめの関係』が重要な認識している。ただ、

問 千葉市の『ちばレポ』(※)という事業は、市民協働や自治参加のきっかけづくりに適している。柏でも行ってみたい。

問 コンビニ店等にAED設置の協力を求めています。

※『ちばレポ』= 25年度に千葉市で実施した「ちば市民協働レポート実証実験」の愛称。市民がスマートフォンやパソコンを使って、道路・公園などの課題や不具合を地域課題として投稿し、その課題を市民と行政が共有、分担して解決する仕組み作りのための実証実験。

質疑並びに一般質問

個人質問

5日間にわたり、次の11人の議員が質問しました

柏清風

円谷憲人

●ふるさと協議会、町会などへの補助の考え方

●ふるさと協議会、ふるさと協議会などの地縁組織の役割は、今後ますます重要になってくると思っている。意見交換などを



ふるさと協議会連合会の研修風景

進めていく中で、それぞれの団体の役割と市のやるべき支援を明確にしていき、地域活性化につながることを、今まで以上に金銭的なバックアップが必要だと考えている。

●地域活性、スポーツ振興と多目的アリーナ

●地域活性はさまざまな視点で進めるべきだ。スポーツ、文化活動の観点では、拠点となる施設が乏しいように思う。

●屋内スポーツ施設の充実には市内外から多くの集客が見込まれ、地域の活性化の柱になる。また、東京五輪に向けて需要も拡大すると考えている。地域活性化とスポーツ振興の両面から、イベントの開催、コンサートや展示会、スポーツ大会などが開催できるような複合アリーナの充実について、次期総合計画の検討課題としたい。

●この件に関して、市長の感想は。

●民間では提供できないものなので、長期的な課題としては必要な施設である。公共が担わなくてはいけないと思っている。

村田章吾

●防犯対策について

●本市で自動車の盗難が増加傾向にあると伺っている。一部の都道府県では、自動車の盗難に用いられる電子ロックカッター(※)の所持を条例で禁止している。本市においても、条例などによって電子ロックカッターの所持を規制すべきではないか。

●本市の自動車盗難の発生件数は平成24年の134件から、平成25年には279件に急増している。電子ロックを装着していない車種の盗難が多いため、電子ロックカッターの所持規制

の効果は限定的であると見られるが、県が準備を進めている盗難車の解体が行われるとされる自動車解体施設の適正化といった取り組みも含め警察と連携して対策の強化を進めていきたい。

●行政改革について

●コスト削減の観点から、ペーパーレス化に取り組み自治体が利用する紙は年間10万枚とも言われる。このような状況を踏まえ、給与明細等からペーパーレス化、電子化を進めるとともに、タブレット型端末の導入により、会議で配布される資料の削減に取り組み自治体が出てきている。本市においてもこのような取り組みを進めるべきと考えるが、見解をお示しいただきたい。

●文書のペーパーレス化は業務の効率化に寄与する施策であること認識している。本市においても、給与明細等を含め、順次電子化を進めてまいりたい。

●東京五輪を見据え、国際交流のために国の歴史、国旗、国歌を学ぶ教育の提案

●東京五輪は、小中学生にとっても国際交流の大きなチャンスである。そこで一校一運動を柏でも行つてはどうか。また、世界の国を学ぶことは、歴史や国旗、国歌を学ぶことから始まる。その第一歩として日本の歴史や日章旗、国歌を学ぶことから始めるべきと考えるがどうか。

助川忠弘

●東京五輪も子供たちが感動体験を得られるまたとない機会になる。これを機に自国や外国の歴史、文化を学び一校一運動等、さまざまな場で国際感覚を深める取り組みを推進したい。

●市内宿泊視察プランの提案



視察が多い北部のまちづくり

●柏の取り組みや事業を生かして宿泊付で視察できるプランを提案したい。また、プランを応用して小中学生の柏を学ぶ研修などにも活用できるがどうか。

●自然やにぎわい、北部地域のまちづくりを多くの団体が視察している。ツアーにすることで地域経済への波及効果も期待できる。宿泊型での実現に向けて検討していきたい。

●学校の保護者対応と教員ケア

●教員の保護者対応の負担軽減のための対応策を強化すべき。また、会話のトラブルをなくすために相互の了解のもとで会話を録音すべきと考えるがどうか。

日本共産党

日下みや子

●老人福祉センターの陶芸釜の有料化は撤回を

●老人福祉法第20条の7には、「施設の使用料は無料または低額な料金」とある。有料化は老人福祉法に反するのではないか。昭和52年の厚生労働省社会

局の通達では、原則無料、必要により徴収する場合は、利用に直接必要な経費以下とする、とある。アクションプランや事業仕分けなどで総合的に判断した。

●都市計画道路

●都市計画道路の幹線道路の街路灯は、事業者(県)が整備するのが当然である。道路照明の増設については県と協議する。今までの支出を市は払えない。

●就学援助費の充実を

●国の26年度就学援助費の地方財措置が拡充される。本市はどう反映させるのか。

●国の増額分の見直しの計画はない。現水準を維持したい。

武藤美津江

●放射能対策

●松戸市では甲状腺エコー検査の助成を始める。本市でもエコー検査の助成を行っていたらどうか。

●検査方法や結果の評価といった面において、課題の多い甲状腺の検査を初めとした放射線被曝に関する健康管理については、国の責任において必要な施策が適切に行われるべきである。

●要支援の認定を受けた人が利用する訪問介護と通所介護を保険給付から外すと、自治体の支援事業になるので、自治体の

予算が切れたらサービスを打ち切れることも可能である。十分な予算をとってサービスの低下を招かないようにするべきと考えるがどうか。

●生活保護

●生活保護を利用する方のために、親身に相談に乗り、生活を立て直すためのアドバイザーとして専門知識を持つケースワーカーは十分配置されているか。

●ケースワーカーの標準数は37名だが、現状は33名と、4名少ない状況となっている。このうち、社会福祉主事の資格を有している者は25名である。

平野光一

●戦前教育への認識と反省

●敗戦まで教育は国民を戦争に動員するために重要な役割を果たした。これが誤りだったという認識があるか。

●戦前の教育は極端な国家主義、軍国主義を招く一翼を担った。これへの反省から戦後教育の政治的中立性、継続性、安定性が確保できるよう現行の教育委員会制度が発足した。

●戦前の「修身」の復活とも言える道徳の教科化に反対を。

●国の会議では、国語や算数と同様に評点をつけ教科書を検定することは無理があるとの議論もあり、特別な教科として検討している。

●国保料の滞納問題

●法令は、滞納に至った経緯や現況等を十分調査把握し個々の実態に即した判断・処理を求めている。調査が不十分なため分納の継続・分納額の増額を求めているケースはないか。

定例会の結果をいち早くお知らせ インターネット速報版 柏市議会では、ホームページで速報版を掲載しています。議会だよりの発行を待たずに、閉会后、数日で定例会の結果をお知らせします。議案、請願の採決結果はもちろん、議案の概要、各議員の質問内容などを、映像を交えてお伝えします。柏市議会のインターネット速報版をぜひ一度、ごらんください。なお、柏市議会第1回定例会の速報版は「平成26年第1回定例会」をクリックするとご覧いただけます。

※電子ロックカッター=イモビライザーという自動車の盗難防止装置を不正に解除する器具。

公明党

塚本竜太郎

●姉妹都市との防災協定

問 現在日本と中国との間には354、日本と韓国との間には151、中国と韓国との間には149もの姉妹都市交流が結ばれている。地震や台風などの災害には国境はない。地方自治体としては、防災や減災を中心に相互の友好と信頼の絆を強固にするため、姉妹都市との間に防災協定を結ぶのはどうか。

答 本市には4つの姉妹都市があり、最も関係の長い都市は昨年姉妹都市提携40周年を迎えたアメリカのトランスス市、短い都市はオーストラリアのキヤムデン町の16年である。姉妹都市との防災協定については、具体的に何が出来るかを検証していきたいと思う。

●東武野田線の複線化

問 本年4月1日より東武野田線は、イメージアップの一環としてアーバンパークラインとの愛称がつけられるそうだが、逆井・高柳駅間は単線のため、快速等がなく不便である。複線化はいつごろの予定か。

答 東武鉄道では、乗客数が減



高柳駅-逆井駅間の単線

少する中で複線化の投資効果が見出せず、現時点での事業化は難しいが、今後の動向を見ながら検討していきたいとのこと。

●広報かしわ

問 広報かしわをより多くの人に読んでもらうために、JR・東武野田線、市内の病院・大型ショッピングセンターなどに置かせてもらってはどうか。

答 昨年12月から柏駅東口で試験的に設置を行っており、この結果を踏まえつつ検討を続けていく。

●市営住宅の募集

問 市営住宅の募集は現在年一回の11月だが、これでは空き家期間が長くなってしまふ。年数回に分けて募集すべきでないか。

答 25年度は募集手続の簡略化に取り組み有効性が確認できたため、26年度からは年2回の募集を行う予定である。

中島 俊

●東京オリンピック開催に向け

問 2015年3月に上野・東京ラインが開通する。今まで上野が終点だった常磐線が、東京駅まで乗り入れ、東海道線と直結する。今まで閉ざされていた北と西の融合を実現する沿線となり、相乗効果を生むと言われている。羽田空港から成田空港を1時間で結ぶ計画路線の進行も現在検討が進められている。その新しい東京駅を丸の内に置く計画と聞く。TXの東京駅延伸計画では、新東京駅に接続できるよう進めてもらいたいと思うか。五輪に向け、本市の観光客誘致、キャンプの誘致、事業戦略、TX東京駅の延伸計画、上野・東京ラインのダイヤ増便への働きかけについて、それぞれ

の見解をお尋ねする。

答 上野・東京ラインの1つである常磐線の東京駅乗り入れ本数の確保を、1本でも多くすべく沿線自治体及び千葉県を通じ、要望活動を行っている。現在JR東日本からは、具体的に公表できる段階になく、ことし12月ごろの記者発表に向けて検討中とのこと。次に、TX東京駅延伸だが、国の方針では、羽田空港から東京駅を経由して成田空港と直結する線の整備を、26年度から着手することが決定した。この直結線の東京駅予定箇所とTX東京駅予定箇所が近接することから、同時期施工でなければ延伸は難しいと考える。今後引き続き沿線自治体と連携を密にし、沿線一体となって要望活動を行っていく。取り組み状況については、市内スポーツ施設の有効活用、また手賀沼という自然の中の景観を利用した活用を踏まえ、柏の地域活性化に伴うよう取り組み予定である。



貴重な観光資源である手賀沼

●教育行政

問 いじめ問題対策連絡協議会条例について、教育長自ら人選し、教育長の責任で組織運営を実施すべきと思うがどうか。

答 国・県の機関組織として運営しているため、各機関の所属長からの趣旨説明を基本的には

市民サイド

宮田清子

●放射線対策・健康調査の拡充

問 甲状腺の専門医で、チエルノブイリ原発事故後、医療支援活動してきた松本市の菅谷昭市長は、「当時元気だったホットスポットの子供たちに、免疫低下や貧血、未熟児等がふえている。低線量被曝の影響がよくわかっていないからこそ、血液、心電図、尿検査などを定期的に行う必要がある。」と言っているが、いかがか。

答 市レベルの判断で手をつけられる事業ではない。国による大きな制度の中で行うべきだ。

●松本市では、子供たちの避難先になる取り組みを始める。

問 菅谷市長は、「国が動かないので、自分や松本市が何をできるか、教育委員会などと相談した。」と言っている。本市も国に訴えているが、一向に国が動かない。菅谷市長のように行動していただきたいが。

答 国の考え方にのっとって仕事をしたい。

●男女共同参画センターの設置

問 本市は男女共同参画社会を推進する活動をインターネットで行っているが、関心のある人しか見ない。練馬区のセンターでは、部屋を借りるだけの人へ積極的な啓発活動を行い、理解を深めさせている。市民活動センターをつくる予定の再開発センターに、男女共同参画センターもつくるよう市民団体が要望しているが、意識啓発拠点としてよい提案と考えるか。

答 市民活動センターの利用に条件をつけるのは難しい。

柏愛倶楽部

山下洋輔

●図書館のあり方について

問 戦争体験や開墾に関する聞き取りを進めるべきでないか。

答 大変重要だ。郷土資料の保存・整理・公開に努めたい。

問 放課後子ども教室の保護者送迎の条件を見直すべきでは。

答 送迎の条件をなしにする。

●教育行政について

問 特別支援教育補助員のさらなる増員を。

答 現状は十分ではない。今後増員を検討していく。

問 スクール・ソーシャルワーカーの配置を。

答 まずは相談体制を優先し、関係機関と連携を図りたい。

●エコツーリズム推進について

問 農家と学校の調整役を育成し、農業体験を誘致しては。

答 少年自然の家を活用した柏モデルの宿泊体験学習など、関係者と協議していきたい。

問 近隣センターの予約について

答 無断キャンセルの対策を。

問 新年度早期に、罰則規定を定め、対応したい。

●柏のイメージアップについて

問 柏駅前での路上喫煙防止のより一層の強化を。

答 夜間パトロールの追加実施など、さらなる強化を図る。

問 民間資金の活用について

答 ソーシャル・インパクト・

問 千葉、市川、船橋、松戸市などにセンターがあるのに、中核市の本市にないが。

答 一時多くの自治体で設置されたが、施設の活動が見直されている。

請願・陳情の方法

市政に関する要望等を「請願」「陳情」として文書で議会に提出することができます。

●請願 本会議・委員会で審議されます。内容に賛同する紹介議員(市議会議員)の署名か記名押印が必要。

●陳情 全議員へ写しを配付し、審議されません。紹介議員は不要。

●提出方法 代表者の住所・氏名(ふりがな)・電話番号を記入し、押印の上、提出年月日、件名、具体的趣旨、説明または理由などをわかりやすく記載してください。場所を示す場合は地番を明示し、「図面」を添えてください。

※署名簿は、各自が住所・氏名を記入の上、押印を。
※随時受け付けておりますが、請願は定例会ごとに締め切り(招集日午後5時)を設けています。

●ポンド(※)についての見解は。

答 課題はあるが、期待できる手法だ。研究していきたい。

●小型家電リサイクル事業と障害者の就労支援について

問 実現に向けた検討状況は。

答 関係者との協議、調整を進め、制度の導入を図りたい。

●歩行者・自転車にやさしいまちづくりについて

問 戸張入口の安全確保を。

答 交差点を整備する予定である。

無所属

内田博紀

●放射能被曝に伴う子どもの健康調査について

問 この3年間、初期被曝への国の対応は十分だったと捉えているのか。

答 あらゆる情報が不足あるいは錯綜している中で特に発災直

後は国民に対して正確な情報やその解釈の仕方等についてSP E E D I (※)等の情報があつたにもかかわらず、わかりやすく伝えるといった点では必ずしも十分とは言えない側面があつたとも考えている。初期対応のあるべき姿がこの度の災害における反省点を踏まえ、た上で整理されることも初期被曝の正確な検証や検証結果に基づいた必要な施策が適切に行われることが重要であると認識をしている。

●2014年度当初予算案について

問 動物愛護ふれあいセンターの運営方針を問う。

答 殺処分数の多くを占める飼い主のいない猫を減らすことを目的に、ボランティア団体などに不妊手術費用の一部助成を行っている。収容動物を命あるものとして重く受けとめ、殺処分数ゼロを目標に、できる限り生きる機会を多く与えられる運営に努める。

※ソーシャル・インパクト・ポンド=社会的な課題を解決するための事業に必要な資金を民間投資家から募り、当該事業の成果に応じて政府が投資家へ資金を償還する仕組み。
※SPEEDI(スピーディ)=原子力発電所などから大量の放射性物質が放出されるような緊急事態に、周辺環境における放射性物質の大気中濃度および被曝線量など環境への影響を予測するシステム。

委員会審査

市長から提出された予算や条例などの議案について、各委員会で審査された内容の一部をお知らせします。

総務委員会

●一般職員給与と条例等一部改正

●給与水準の比較は、私立学校の教職員との比較か。

●千葉県内の50人以上の事業所の給与との比較であり、私立学校の教員との比較ではない。

●訴えの提起

●これから市営住宅の管理は指定管理者になっていくが、滞納についてはどのように対応するのか。

●住宅使用料の徴収業務も指定管理者が行うことになる。滞納対策についても早期の対応をする。

●25年度一般会計補正予算

●公共施設整備基金積立金は、どこから生み出されたのか。

●歳入補正の中で普通交付税とや繰越金の実質収支を全て予算化した中で一般財源が生み出されてきた。今後も決算や補正で財源が出る見込みがあれば、将来多額の財政負担が予想される部分に計画的に積み立てていく。

●26年度一般会計予算

●災害時飲料水確保のための耐震性貯水槽及び貯水装置につ

いて、現在のくらくらいついて、今後どのように広めていくのか。

●いづれかのタイプのものを20のコミュニティエリアに最低1基ずつは整備する方針があり、今回の手賀西小学校の整備で20地区全ての整備が完了する。その後は日常的なメンテナンスを滞りなく行っていく。

●指導的立場の救急救急士を2名育成するとの案があるが、どのような趣旨なのか。

●救急処置が拡大してきている中で、消防職員の再教育に力を入れていく必要があるとの国の方針があり、指導的立場の救急救急士を育成し、外部研修のほか消防内部での教育もしっかり行い、救急隊員の質を上げていこうとするものである。

市民環境委員会

●国民健康保険条例一部改正

●40代で4人家族のモデルで引き上げの影響が出るのは、年収どれくらいの方か。

●25年度のデータによると、後期高齢者支援金等の賦課額については、給与収入で年間730万円、介護納付金の賦課額については、年収860万円の方が限度額に達する。

●市民文化会館条例一部改正

●指定管理の業務範囲は駐車場の管理も含まれるか。体育館市民文化会館、保健所等の駐車場がかなり混乱するので、整理の方策を考える必要があるのではないのか。

●全ての管理運営を委ねる。施設が複合になっているので、それらの駐車場の統一性については考えていきたい。

●工事請負契約締結（市民文化会館耐震改修工事）

●バリアフリーへ向けた、積極的な改善策は。

●車椅子利用者については、専用スペースの確保と、アプローチを緩やかな勾配にする。また、車椅子以外の体の不自由な方や足腰の弱い方についても車椅子利用者と同様の入口を有効に活用し、主催者の理解を得ながら席の配置もなるべく階段を通らないで案内できるようにしていきたい。

●26年度一般会計予算

●増尾の森協働管理の予算額104万6000円の内訳及び管理面積は。

●管理費として32万5000円、用地賃借料として11万1000円、井戸の設置費として61万円。管理面積は約1500平米強である。

●男女共同参画に関する意識調査はどのような方向性で生かしていくのか。

●27年度に策定する男女共同参画推進計画の参考資料として生かすため、平成26年秋に意識調査を実施する。

教育民生委員会

●老人福祉センター条例一部改正

●老人福祉センターの陶芸窯の有料化を急遽行う理由は何か。

●23年度に、柏市行政運営方針のアクションプランで「老人福祉センターのあり方」が課題として位置づけられ、検討を行ってきた。その結果、陶芸窯は電気料金やメンテナンス費用がかかること、特定の利用者に限られていくことから一定の負担を求めるとした。

●3カ所の老人福祉センターの陶芸窯の管理は適正か。

●今まで無料で利用団体も各1団体ずつだったため、設備管理は十分ではなかった。有料化する際には、しっかり整備・管理していかねばならない。

●がん検診無料クーポン事業について、何か工夫はあるのか。

●特に女性が受けやすいよう、ショッピングセンターなどで実施したり、土日の活用など受診機会を広げていきたい。

●26年度一般会計予算

●高齢者福祉団体活動支援補助の事業内容は。

●地域の見守り、ごみ出しなどの支え合い事業が進んでいる中で、24年度にNPO法人から市民協働提案事業での提案があった。事業は主に地域の町会やふる協が行い、サポートとして市の高齢者支援課、社会福祉協議会等が相談しながら進めてきた。光ヶ丘地域をモデルに実施し、ほかの地域でも同じように展開できないかと考えている。

●適応指導や教育相談訪問のアドバイザーを配置することで、不登校は減ると考えているか。

●難しいケースにも今以上に対応できると考えている。

●小中学校教室不足解消事業に関し風早北部小は26年度もプレハブ教室を建てる計画なのか。

●既存の配膳室の横に新たに10平米程度の配膳室をプレハブで建設する。

建設経済委員会

●地区計画区域内建築物制限条例一部改正

●地区計画を定めるに当たって、住民からの要望はどのように取り入れたのか。

●端は、周囲の住民から、周囲の環境にあった敷地面積や道路幅員を取り入れてほしいと要望があったため、その要望は取り入れている。

●増尾の市道路線はどのような経緯で払い下げとなったのか。

●市道の両側の地権者が同一人物であり、その地権者から道路の土地を活用したいという申し出があった。そのため、現地調査を行い、地権者の同意を得たので、払い下げを行いたいと考えている。

●25年度一般会計補正予算

●豊四季・宿連寺線整備事業を繰越明許費として計上した理由は何か。また、事業の進捗状況はどうか。

●現在工事を施工しているが、周辺の住民の方との調整が長引き、また、雪などの悪天候もあり、工期内の完了が難しくなってきたためである。5月末から6月中に事業完了の見込みである。

●26年度一般会計予算

●自殺予防対策として行われているメンタルヘルス支援事業の実施状況はどうか。

●産業カウンセラーの方が中小企業を訪問して、事業主にメンタルヘルスの必要性を説明しているが、なかなかメンタルヘルスまで気が回らないというのが課題である。接触の仕方を検討する方向で議論している。

●労働費関係の補助金は一律に削減するのではなく、継続的な雇用、新たな雇用を生み出すところには、力を入れる必要があると思われるがどうか。

●雇用問題については、人口が減少していく中、活力を維持していく上で重要であるため、しっかりと取り組んでいきたい。

▼議会を傍聴しませんか▲

柏市議会の本会議及び委員会は原則公開となっております。本会議の傍聴を希望される方は、本庁舎7階の傍聴席入口にある受付票に、住所、氏名を記入するだけで傍聴できます。また、委員会の傍聴は、本庁舎6階の議会事務局で受け付けてください。

6月定例会の日程(予定)

| | |
|----------|----------------------|
| 6月 6日(金) | 招集日 |
| 12日(木) | 質疑並びに一般質問 |
| 13日(金) | |
| 16日(月) | |
| 17日(火) | |
| 18日(水) | |
| 19日(木) | 常任委員会 (総務・市民環境) |
| 20日(金) | |
| 23日(月) | 常任委員会 (教育民生・建設経済) |
| 24日(火) | 特別委員会 |
| 26日(木) | 議案等採決 |

戸辺実議員 逝去

市議会議員の戸辺実氏が、病気のため3月21日に亡くなられました。



享年79歳。

故人は沼南町議を昭和47年から9期、柏市との合併により平成17年3月から柏市議を務め、在任中は沼南町議会で議長を務められました。ここに謹んで御冥福をお祈り申し上げます。

■ 議案の審議結果

| 番号 | 件名 | 結果 | 賛成 | 反対 | 柏清風 11人 | 公明党 6人 | 日本 共産党 4人 | 新世柏 3人 欠(2) | 護憲 市民会議 2人 | 柏愛 倶楽部 2人 | 市民 サイド 2人 | 未来 会議柏 2人 | 政和会 2人 | 無所属 1人 |
|--------|--|------|-------|-------|------------|-----------|-----------------|-------------------|------------------|-----------------|-----------------|-----------------|----------------------------------|-----------|
| 市長提出議案 | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 | 柏市非常勤特別職員報酬等支給条例の一部を改正する条例の制定について | 可決 | 賛成33人 | 反対 0人 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 2 | 柏市一般職職員給与条例等の一部を改正する条例の制定について | 可決 | 賛成26人 | 反対 7人 | ○ | ○ | × | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | × |
| 3 | 柏市職員退職手当条例の一部を改正する条例の制定について | 可決 | 賛成26人 | 反対 7人 | ○ | ○ | × | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | × |
| 4 | 柏市手数料条例の一部を改正する条例の制定について | 可決 | 賛成29人 | 反対 4人 | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 5 | 柏市消防長及び消防署長資格条例の制定について | 可決 | 賛成33人 | 反対 0人 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 6 | 柏市土砂等埋立て等規制条例の一部を改正する条例の制定について | 可決 | 賛成33人 | 反対 0人 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 7 | 柏市いじめ問題対策連絡協議会条例の制定について | 可決 | 賛成33人 | 反対 0人 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 8 | 柏市立高等学校授業料等徴収条例の一部を改正する条例の制定について | 可決 | 賛成24人 | 反対 9人 | ○ | ○ | × | ○ | × | ○ | × | ○ | ○ | × |
| 9 | 柏市青少年問題協議会条例を廃止する条例の制定について | 可決 | 賛成33人 | 反対 0人 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 10 | 柏市老人福祉センター条例の一部を改正する条例の制定について | 可決 | 賛成22人 | 反対11人 | ○ | ○ | × | × | × | ○ | ○ | × | ○ ¹ × ₁ | × |
| 11 | 柏市食品衛生法施行条例の一部を改正する条例の制定について | 可決 | 賛成33人 | 反対 0人 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 12 | 柏市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について | 可決 | 賛成33人 | 反対 0人 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 13 | 柏市地区計画区域内建築物制限条例の一部を改正する条例の制定について | 可決 | 賛成33人 | 反対 0人 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 14 | 指定管理者の指定について(運動場、プール及び体育館) | 可決 | 賛成24人 | 反対 9人 | ○ | ○ | × | ○ | × | ○ | × | ○ | ○ | × |
| 15 | 財産の取得について(真空冷却機) | 可決 | 賛成33人 | 反対 0人 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 16 | 訴えの提起について | 可決 | 賛成33人 | 反対 0人 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 17 | 訴えの提起について | 可決 | 賛成33人 | 反対 0人 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 18 | 包括外部監査契約の締結について | 可決 | 賛成33人 | 反対 0人 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 19 | 市道路線の認定について | 可決 | 賛成33人 | 反対 0人 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 20 | 市道路線の廃止について | 可決 | 賛成33人 | 反対 0人 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 21 | 字の区域及び名称の変更について | 可決 | 賛成33人 | 反対 0人 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 22 | 平成25年度柏市一般会計補正予算について | 可決 | 賛成29人 | 反対 4人 | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 23 | 平成25年度柏市国民健康保険事業特別会計補正予算について | 可決 | 賛成32人 | 反対 1人 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × |
| 24 | 平成25年度柏市下水道事業特別会計補正予算について | 可決 | 賛成33人 | 反対 0人 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 25 | 平成25年度柏市公設総合地方卸売市場事業特別会計補正予算について | 可決 | 賛成31人 | 反対 2人 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ |
| 26 | 平成25年度柏市駐車場事業特別会計補正予算について | 可決 | 賛成33人 | 反対 0人 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 27 | 平成25年度柏市柏都市計画事業北柏駅北口土地区画整理事業特別会計補正予算について | 可決 | 賛成33人 | 反対 0人 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 28 | 平成25年度柏市水道事業会計補正予算について | 可決 | 賛成33人 | 反対 0人 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 29 | 平成26年度柏市一般会計予算について | 可決 | 賛成25人 | 反対 8人 | ○ | ○ | × | ○ | × | ○ | × | ○ | ○ | ○ |
| 30 | 平成26年度柏市国民健康保険事業特別会計予算について | 可決 | 賛成24人 | 反対 9人 | ○ | ○ | × | ○ | × | ○ | × | ○ | ○ | × |
| 31 | 平成26年度柏市公設総合地方卸売市場事業特別会計予算について | 可決 | 賛成33人 | 反対 0人 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 32 | 平成26年度柏市駐車場事業特別会計予算について | 可決 | 賛成33人 | 反対 0人 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 33 | 平成26年度柏市介護老人保健施設事業特別会計予算について | 可決 | 賛成33人 | 反対 0人 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 34 | 平成26年度柏市介護保険事業特別会計予算について | 可決 | 賛成32人 | 反対 1人 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × |
| 35 | 平成26年度柏市柏都市計画事業北柏駅北口土地区画整理事業特別会計予算について | 可決 | 賛成33人 | 反対 0人 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 36 | 平成26年度柏市学校給食センター事業特別会計予算について | 可決 | 賛成33人 | 反対 0人 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 37 | 平成26年度柏市母子寡婦福祉資金貸付事業特別会計予算について | 可決 | 賛成33人 | 反対 0人 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 38 | 平成26年度柏市後期高齢者医療事業特別会計予算について | 可決 | 賛成24人 | 反対 9人 | ○ | ○ | × | ○ | × | ○ | × | ○ | ○ | × |
| 39 | 平成26年度柏市病院事業会計予算について | 可決 | 賛成33人 | 反対 0人 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 40 | 平成26年度柏市水道事業会計予算について | 可決 | 賛成33人 | 反対 0人 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 41 | 平成26年度柏市下水道事業会計予算について | 可決 | 賛成33人 | 反対 0人 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 42 | 柏市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について | 可決 | 賛成25人 | 反対 8人 | ○ | ○ | × | ○ | × | ○ | × | ○ | ○ | ○ |
| 43 | 柏市民文化会館条例の一部を改正する条例の制定について | 可決 | 賛成26人 | 反対 7人 | ○ | ○ | × | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | × |
| 44 | 工事の請負契約の締結について(柏市民文化会館耐震改修工事(建築工事)) | 可決 | 賛成29人 | 反対 4人 | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | × | ○ | ○ | ○ |
| 45 | 柏市副市長の選任について | 同意 | 賛成29人 | 反対 4人 | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 46 | 人権擁護委員候補者の推薦について | 異議なし | 賛成33人 | 反対 0人 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 47 | 人権擁護委員候補者の推薦について | 異議なし | 賛成33人 | 反対 0人 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

■ 請願の審議結果

| 番号 | 件名 | 主旨 | 結果 | 賛成 | 反対 | 柏清風 11人 | 公明党 6人 | 日本 共産党 4人 | 新世柏 3人 欠(2) | 護憲 市民会議 2人 | 柏愛 倶楽部 2人 | 市民 サイド 2人 | 未来 会議柏 2人 | 政和会 2人 | 無所属 1人 |
|----|--|----|--------|-------|-------|------------|-----------|-----------------|-------------------|------------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------|-----------|
| 46 | 柏市老人福祉センターの利用料の有料化の撤回について | | 不採択(※) | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 47 | 都市計画道路箕輪・青葉台線の道路照明について 主旨1 道路照明を2基設置 主旨2 増尾町会・自治会で設置費用を解消・縮減。自治会協力金は解消 | 1 | 採択 | 賛成33人 | 反対 0人 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | 2 | 不採択 | 賛成12人 | 反対21人 | × | × | ○ | ○ | ○ | × | ○ | × | ○ | ○ |
| 48 | 消費税増税中止を求める意見書について | | 不採択(※) | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 49 | 容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求める意見書について | | 採択 | 賛成33人 | 反対 0人 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 28 | みくに幼稚園園児の教育環境保全対策について 主旨7 「子供の権利」の条例の検討 | 7 | 継続審査 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |

※請願46号は議案第10号が可決されたため、不採択とみなしました。また、請願48号は議案第29号が可決されたため、不採択とみなしました。

○：賛成、×：反対、棄：棄権

注) ①反対には、態度保留、継続等を主張し賛成でない立場を含みます。

議会だよりに関する皆様のご意見をお寄せください。次回の議会だよりの発行は、8月1日(金)です。